



石本耕治

小児科医歴 46年
「いつもやさしく丁寧な診療」がモットー!!

インフルエンザ情報

10月、福岡市、柳川市でインフルエンザの流行による学級閉鎖がありました。気温が低くなり空気が乾燥してくるとインフルエンザウイルスが活発に活動をはじめます。これからの流行に備えて他の病気の予防と同じようにうがい、手洗い、そして十分な休養を心がけましょう。

インフルエンザの予防接種は実施中です
予約が必要です。くわしくはおたずね下さい。



流行している病気

- ◎ 手足口病
- ◎ 水ぼうそう



(受診された方は数人ですが、これからの流行に注意してください)

お知らせ

午後からの診察時間変更の日

11 / 22(水)

看護学校講義のため先生不在となり、午後からの診察は**3時から**となります。

11月の乳幼児健診は、

21日(火) 14:00 ~ 15:00 に行います。

母子手帳をご持参ください。

健診料 ¥1,800 別途料金になります。



いしもと先生の 11月の夜間小児救急当番日

11 / 24(金) 場所: 公立八女総合病院

時間: 午後7時~午後10時



インフルエンザ

ふつうのかぜに比べて症状がひどくなります。

インフルエンザの症状

- ① 熱 : さむけと高熱、3~5日
- ② 苦 : 全身がだるい、食欲がない
- ③ 痛 : 頭痛、手足の筋肉痛、腰の痛み
- ④ 腹 : おなかが痛い、吐く、下痢
- ⑤ 咳 : のどの痛み、鼻みず、咳



いったん下がった熱がぶりかえすことも



迅速診断と早期治療

インフルエンザかどうかを外来で迅速判断することができます。インフルエンザとわかり、早期に治療薬を飲み始めれば、症状を軽くすませることができます。治療薬と異常行動との関係が心配なときは主治医とよく相談しましょう。



家庭で気をつけること

- ① 休む : 家で寝ているのが一番大切です。
- ② 保温 : 寒くない程度の暖房、暑すぎない程度の調節をしましょう。
- ③ 食事 : 子どもの好きなもので消化のよいものを与えます。水分を十分にとるように心がけてください。
- ④ 入浴 : 疲れさせないように、と気をつけて、お風呂でサッパリさせるのはかまいません。



次の診察

指示された日、薬のなくなる日、などに(大体2~3日おきに)受診して、余病をおこしていないかを診てもらいましょう。元気がなくなった、何度も吐く、咳で夜でむれないなど、**いつもと違うぞ**と思ったら、早めに受診してください。けいれんをおこしたら、至急、病院へ行きましょう。



保育所・学校

熱が下がってからも2~3日、発症から少なくとも5日間は休ませましょう。



11 / 5 (日)は当番医です